

祭ばやし

ビタミンC

第64号
平成26年4月1日発行
卯月号



飛騨白川郷にもようやく
春の足音が近づいてまいりました。

第64号 目次

- 平成26年度入社式 2
- ボランティア紹介:ニッケボランティア様 2
- 第24回今昔物語 3
- リーダー社員研修・渡辺哲夫先生による講演会 3
- あいおいニッセイ同和損保様より車椅子贈呈 3

- 季節行事:あいふるの里・さくら山荘・新和楽荘・小川の里・萩の里 4
- 季節行事:風の苑マグノリア・田苑そよ風・大黒恵比須・田苑春風・しゃくなげ荘 5
- 癒しのペットたち 6
- スタッフONとOFF 6
- デイサービス便り vol.1 7
- 第八回介護の豆知識/編集後記 8



社会福祉法人

愛知慈恵会

平成26年度入社式

祝26年度愛知慈恵会入社式



第25期新入社員として26名が入社いたしました。

大きな夢や目標を胸に抱き、目の前に開かれている道を進んでいく中で、時には壁にぶち当たることもあるかもしれません。

そんな時は先輩社員や同僚と相談しながら、1つずつ解決し、皆さんの若さ溢れる力で、愛知慈恵会を盛り上げていってください。

今後の活躍を期待しています!!

ボランティア紹介



ボランティアサークル

ニッケボランティア様



あゆみ

平成8年2月よりお弁当の配給をボランティアとしてお手伝いしていただくことから始まりました。その3年後より、特養ファミリーの外出補助をしていただく今の形となっています。現在は日本毛織労働組合一宮支部の小野泰治様を中心に10名で活動されています。

現在の活動記録

毎月1度、4~5名の方に参加していただき、日曜日にアビタへの買い物や環境楽園での散策、真清田神社への初詣など付き添いして下さっています。いつもファミリーの楽しみとなっています。

ボランティアサークル様からのメッセージ

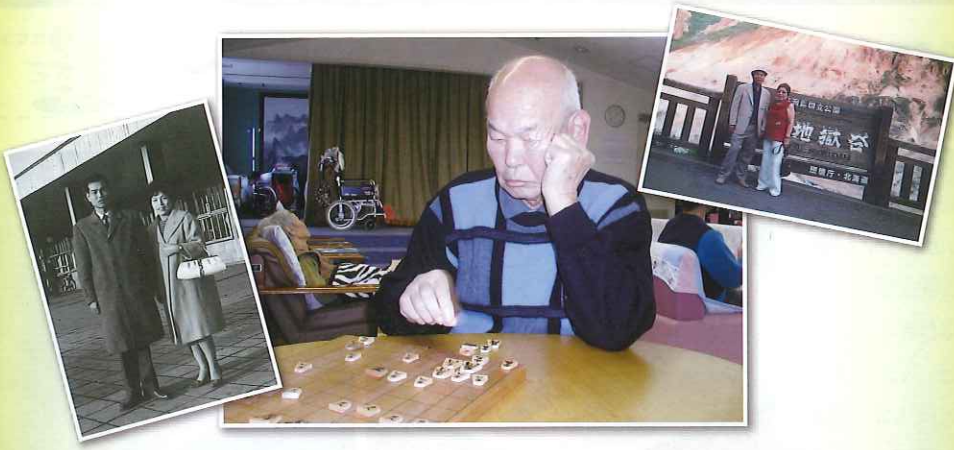


ボランティアは将来への投資だと考えることが増えました。今の時勢、自分のことで精一杯の方もおられると思います。しかし、五体満足で自由に動ける時こそ助け合いの活動の場を設け、助け合いの輪を広げることが大切と考えております。近い将来、この助け合いの輪に救われる人も出てくるでしょうし、それが自分である可能性も十分にあります。これからもこの考えを胸に秘めて参加していきたいと思っております。



今昔物語

第24回



笹野一男さんは昭和5年4月20日に稲沢で生まれ、今年で84歳になります。8兄妹の4番目として生まれました。「4番目だけ一男なんだ」と笑いながら当時を語っていただきました。

戦時中はお父様が兵隊として出征されていた為、お母様や御兄弟と共に京都や大阪まで野菜を売りに行かれたり、吸殻を拾い石炭と一緒に燃料の足しにしたりと、ご家族と協力して戦時中の生活を乗り切ったそうです。小学生の頃にはあちこちの防空壕を逃げ回る、鉄砲を撃つ練習をさせられるなど過酷な経験もされていますが、学生時代にはリレーの選手に選ばれたなど厳しい時代の中でも楽しいことも沢山あったそうです。

18歳の時に国鉄に入社され、奥様とも出会い、二人のお子様、お孫様にも恵まれました。

電車や旅が好きで、奥様と一緒に色々な所へ旅行されたそうです。新婚旅行では寝台列車で九州へ、銀婚式では北海道へと奥様と旅し、恥ずかしがる奥様と思いの写真を撮影されたそうです。今でも奥様と仲良く二人で暮らしており、当時の事を恥じらいながらも嬉しそうに話をして下さいました。

国鉄時代に鍛えた将棋と囲碁の腕は一級品です。デイサービスではスタッフ相手に負けなしの腕を振るわれたり、他の方に指導もしていただいております。

いつも明るく陽気な一男さんはムードメーカーで、一男さんがいるとデイサービス全体が明るくなります。これからも一緒に楽しい時間を過ごさせていただきたいと思います。



ここでは、「今昔物語」と題しまして、ご利用者の歩まれたさまざまな人生にスポットを当て、若かりし頃の思い出や、現在の生活を語っていただきます。今回はあいふの里デイサービスご利用者さま、笹野一男さんにお話を伺いました。

日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員 渡辺哲夫先生

3月4日(火)に萩の里にて日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員 渡辺哲夫先生による講演会を開催しました。「感情はエネルギー」というテーマで講演をしていただき、人には喜怒哀楽を表す感情があり、感情に突き動かされ人生のあらゆる場面において自分の進む道を決めているもの。施設を利用される高齢者にも感情があり、どんな感情を抱いているか汲み取りながら関わっていくことが大切であることや自分の意思に対してあらゆる出来事が変わることで感情が生まれ、その時にどう考え、判断するかが大切であると説かれていました。

渡辺先生自身の体験談を織り交ぜながらユーモアたっぷりの語り口調でお話しいただき、新入社員の皆さんはこれから社会人として遭遇するさまざまな出来事に対してどう対処するかの参考に、中堅社員は今まであった出来事を振り返り、これから訪れる出来事にどう向かい合うかの参考になり、学びの深い講演となりました。



あいおいニッセイ同和損保株式会社より車椅子贈呈

昨年12月19日(木)萩の里に、萩の里に、あいおいニッセイ同和損保株式会社から車椅子を2台贈呈いただきました。

あいおい様ではこういった福祉施設への社会貢献事業の一環として寄付活動を行っているとのことでした。車椅子はファミリーの大切な足になるもの。施設でも年々ファミリーの介護の重度化が見られる中で、とても必要性が高いものであり、この機会にスタッフ一同改めて物を大切にしなければいけないということを実感することができました。

いただいた車椅子は現在も大切にファミリーにお使いいただいております。





～冬の名物！美味しい熱々お鍋！～

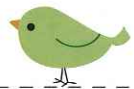


水)、21日(火)に毎年恒例の「鍋の日」を開
 今年は厨房スタッフ特製つくね入り鍋です。
 「美味しい」と、皆さん笑顔で召し上がっていま
 人気の雑炊です。季節感のある食事に、沢
 でしたが、あっという間に空になりました。
 た違った表情を見ることができ、スタッフも
 ました。これからも皆さんに楽しんでいただ
 けの行事を催していきたいと思ひます。



くら山荘

～かってご雪花火 観覧～



土)午後7時より白川村平瀬地区で開催され
 観覧しました。

ら山荘の近くで打ち上げられ、暖かいテント
 飲みながらゆっくりと迫力満点の花火を楽



楽荘

～みんな大笑い！！人間びな～



の日には、ファミリーとスタッフの中から内
 を選び、衣裳や化粧を施して人形びなを作り
 す。今年は思考を変えて5つのグループに分
 になるファミリーとスタッフを真ん中に囲み、
 衣裳着替えと化粧を施し、変身させていく形
 。仮装大会のような雰囲気ファミリーもス
 いで「面白かった!」と大変盛り上がりました。



～節分祭～



節分に豆まきを行いました。ボールを豆に
 分するスタッフに「鬼は外～ 福は内～」と
 今年も福を呼び込もうと必死でした。おやつ
 りに卵ボーロを食べ、節分の日のはと時を



～心も体もほっこり！鍋祭り～



寒い季節にはやっぱり鍋！特養では1月から2月にかけて各フロアにて鍋祭りを実施いたしました。今回はなんとすき焼き鍋！おいしそうな、においがお部屋いっぱいになり、みなさんの食欲をくすぐったのか、たくさんおかわりもしてくださいました。やはりみなさんで鍋を囲んでの食事は楽しく、心も体もあたたまりますね。

たくさん食べて、寒い冬を乗り切っていただきたいです。



～鬼は外！福は内！！～



2月3日(月)節分祭を餅つきと豆まきで楽しみました。蒸籠で蒸したお米を臼に入れて杵でつき始めると、ドスンと力強い音が響き渡り、少々驚かれたファミリーもいらっやいました。つきたてのお餅をあんこ・きなこ・大根おろしで召し上がり、ほっぺが落ちるくらいの笑顔で皆さんに喜んでいただく事ができました。

午後からは迫力満点の赤鬼と青鬼の登場に、丸めた新聞紙を豆に見立てて、ファミリー皆で鬼を追い払い無病息災を願いました。



～楽しい交流会～



ご家族とスタッフの交流会を開催致しました。第一部は、鍋を囲んで楽しい昼食会です。アルコールは、ありませんが、ジュースで乾杯をして始まりました。

第二部は、ファミリーとスタッフでリズムダンスをご家族様に初披露させて頂きました。スーダラ節とマツケンサンバです。最高の出来栄で、ご家族様からは、拍手喝采、スタッフまで多くの感動をもらいました。



～焼き芋会～



1月16日(木)小春日和の中、グループホーム中庭にて、焼き芋会を行いました。午前中に、ファミリーが、水で洗ったさつま芋を一つ一つ、濡らした新聞紙とアルミホイルで包む下準備をしてくださりました。

そのお芋を、午後より、中庭に設置したかまどの中にスタッフが入れました。焼きあがるまで、「もうできた?」「まだかな?」と火にあたりながらとても待ち遠しいといった様子のファミリー。ようやく焼きあがったお芋を「甘いね!」「おいしいね!」と皆さんで楽しくいただくことができました。



スタッフ癒しのペットたち

日々、多忙な業務の中で、つかの間の癒しをくれるペットたちにスポットライトを当てて、紹介をしたいと思います。紹介したペットたちを見て、みなさん癒されてみてはいかがでしょうか？



ガブくん



お食事中



キンくん



シマちゃん



Zzz



チョメちゃん



ミロコちゃん

風の苑マグノリア
須賀まり子

風の苑マグノリア
中村 貴子

＜コメント＞

初めまして黒バグの“ガブ”です。
凛々しくポーズを決めて、カメラ目線もばっちり！！
いつも元気一杯で、とってもわんぱく坊主です。
でも、たまには一緒にウトウトすることも・・・
癒される～。

＜コメント＞

我が家は1匹のワンコと3匹のニャンコたちと楽しく暮らしております。
ニャンコたちはいつも仲良く階段に並んでご飯を食べていますよ。かわいいでしょ。
黒バグの“チョメ”はちょっぴり？！おデブちゃんなのが悩みです・・・。

スタッフ ON と OFF 私たち、仕事も遊びも全力です。

特別養護老人ホーム 風の苑マグノリア 介護支援専門員 山根 真由美

ONの私



ON

私は、介護支援専門員の仕事をさせていただいております。
日々、ファミリーの皆様の笑顔に包まれて、大変嬉しく感じております。これからもかけがえのないひとときを大切にしながら、皆様が安心して豊かな毎日を過ごして頂けるよう努めてまいります。

OFFの私



OFF

今のマイブームはお寺や神社を巡り、ご朱印を頂きに行くことです。真澄田神社や国府宮神社の他に京都のお寺などなど…。さらに、それぞれのお寺の名前が刻まれた数珠玉を一玉一玉集めてブレスネットを作ろうと思っております。そして只今、西国三十三ヶ所巡礼を計画中！夢は四国八十八ヶ所巡り!!!
ワクワクが止まらない～(笑)



デイサービス便り

Vol.1

大人気！映画の日・お寿司の日

あふり
iFul no Sato

新たな試みとして月に数回“映画の日”と“お寿司の日”を設けてみました。映画の日はご利用者のリクエストを聞きながら“男はつらいよ”等の昔懐かしの映画を上映し、お寿司の日は厨房さんが板さんとなり、本格的に握り寿司を振舞います。小さざみ食のご利用者にも楽しんでいただける様に手こね寿司にする工夫も凝らしています。両日共、大好評です。



大迫力の大仏様！

産・柿ノ木

1月28日(火)羽島市にある佐吉大仏に見学に行ってきました。永田佐吉翁によって宝暦9年に建立された青銅の大仏様。高さは石の台座を含めて全体で約5m、幅は約8mあり、実際に目の当たりにすると、聞いていたより大きく、迫力があり、とても美しかったです。ご利用者の口からはお経が自然とついて出ていました。隣の大仏公園は春になると綺麗な桜が咲くそうで、春になったらまた行きたいと思えます。



初詣に出かけました。

ライフガーデン
秋の里

年が明け、気分一新！1月19日から1週間かけて、ご利用者とボランティアの方とで、はだか祭りでは有名な国府宮神社まで初詣に出かけました。車中では話が盛り上がり、あっという間に到着。今年50年ぶりに儼追殿が建て替えられ、大変きれいになっていました。「きれいだねえ」「きもちがいいね」と話しながら大社の前に進み、賽銭を投げ入れ願掛けをしました。古いなおい布を納め、新しいなおい布をいただいて帰るご利用者もいました。皆さんはどんな願掛けをされたのでしょうか。



地域の皆様に支えられて

小城
小川の里
高齢者福祉施設

毎月30組近いボランティアグループの皆さんが交替で、ご利用者との温かい交流をもちます。歌に舞踊、ギターや大正琴やオカリナの演奏、書道やお花や小物作りなどの創作活動と内容が盛りだくさん！「今日は何をやるの？」「今日は〇〇やるから楽しみにして来たよ」と朝から話題になります。ご利用者の生き生きとしたお顔を作り出している原動力の一つとなっています。これからもよろしくお願ひします。



～月あかりをつけましょ ぼんぼりに～♪～

しゃくなげ荘

白川村では高齢者の方々はひな祭りも端午の節句も旧暦でお祝いたします。

今年は“つりびな”をご利用者と一緒に作ってみました。

お雛様、お内裏様のお顔をご利用者の似顔絵にして書いてもらい、紐につるして完成です。とても特徴を良く掴み、上手に似顔絵を描かれている事に感心しきりで、観察力はさすがですね。



第八回 介護の豆知識

KAIGO no MAME chishiki



「口腔ケア」編

口腔ケアはどのような状態にあるご高齢者の方に対して毎日のケアとして必要不可欠です。

毎食実施する事が理想です。特に麻痺のある方には、あまり自浄作用が期待できない為に、毎食後必要となってきます。毎食後のケアが困難な場合は、少なくとも一日一回、特に細菌の増殖する就寝前には、しっかりとケアをすれば効果的に細菌数を大きく減らす事ができます。

口臭を防いだり、歯や歯肉の病気を悪化させないようにするだけでなく、少なくなった唾液の分泌を活発にしたり、口の中の刺激や声かけによって、意識状態を覚醒に保たせ、残った身体の機能を維持してゆくことも期待できます。

できる事から、是非取り組んでみてください。

口腔ケアの方法

- 1 入れ歯が使われている方は毎日はずして専用のブラシできちんと洗いましょう。歯が残っている方は柔らかめの歯ブラシで丁寧に磨きます。歯と歯の間、歯と歯肉の境目、歯の根の露出部は磨き残しが多い場所です。歯の表面には歯垢と呼ばれるヌルヌルとした細菌の層が付着します。このヌルヌルを取ってツルツルに変えていきましょう!
- 2 それからうがいをします。
- 3 次に、舌や上あごのところ、ほっぺたの内側なども歯ブラシでゆっくりと優しくこすります。
- 4 最後にもう一度うがいをします。



口腔ケアをする際は、“姿勢”にも気を付けましょう。アゴを上げすぎた状態にしてしまうと、洗浄剤や唾液を誤嚥してしまう可能性があります。

編集後記

飛騨白川郷にもようやく春の足音が近づいてまいりました。雪がとけ、ふきのとうとつくしが顔を出し、暖かい風が春のおいを運んでくれます。白川村では雪溶けと同時に雪囲いを外し、田んぼ、畑の整備、車のタイヤ交換など春の準備を始めます。さくら山荘でも春の季節感をファミリーに感じていただくよう、景観、食事、衣類まで様々な工夫をし、お花見外出も計画しています。皆様も白川郷の春を肌で実感しに、遊びに来てみませんか。

祭りばやし 64号 H.M

| | | | | | |
|---|---|---|---|--|--|
| あいがいっぱい 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余陸寺45-1 TEL.0586-78-8441 FAX.0586-78-8485 | 横丁のデイサービスセンター 産・柿ノ木 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字小山65-1 TEL.0586-78-2171 FAX.0586-78-2172 | ライフガーデン 萩の里 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原36-1 TEL.0586-68-7311 FAX.0586-68-5826 | 風の苑 マゲノリア 〒491-0051 一宮市今伊勢町馬寄字東瀬古55-1 TEL.0586-47-6811 FAX.0586-47-6812 | 雅び・遊び・喜び 田苑そよ風 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2611 FAX.0586-68-5799 | ひだまりの詩 新和楽荘 〒491-0363 一宮市萩原町東宮重字蓮原24-1 TEL.0586-67-2311 FAX.0586-68-7337 |
| こはるびより 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-73-7011 FAX.0566-73-7010 | 春のかほり 田苑春風 〒444-1162 安城市小川町三ツ塚1-1 TEL.0566-99-6514 FAX.0566-99-6524 | あかねぞら 大黒・恵比須 〒444-1213 安城市東端山ノ神115-1 TEL.0566-48-8111 FAX.0566-48-8110 | 白川郷 日本一小さな特養 瀬音 さくら山荘 〒501-5503 岐阜県大野郡白川村長瀬字小保木755-1 TEL.05769-5-2141 FAX.05769-5-2170 | 大白川温泉デイサービスセンター しゃくなげ荘 〒501-5506 岐阜県大野郡白川村御母衣316-22 TEL.05769-5-2217 FAX.05769-5-2269 | SINCE1989 法人本部事務所 〒491-0115 一宮市浅井町西海戸字余陸寺45-1 TEL.0586-78-8438 FAX.0586-78-6135 |

スタッフ募集中

只今スタッフを募集しております!!

- お問い合わせ
- あいふるの里 TEL : 0586-78-8441 (総務)
- 萩の里 TEL : 0586-68-7311 (総務)
- 小川の里 TEL : 0566-73-7011 (総務)
- 新和楽荘 TEL : 0586-67-2311 (総務)
- 瀬音さくら山荘 TEL : 05769-5-2141 (総務)
- 風の苑 マゲノリア TEL : 0586-47-6811 (総務)

介護スタッフ
看護スタッフ
ホームヘルパー
夜勤スタッフ



詳しくはホームページ

愛知慈恵会 検索 へGO!!

<http://www.iful-jikeikai.com>